

開催趣旨

高齢者の方や障がいのある方などを含めたすべての人が、住み慣れた地域で安心して、心豊かに暮らすことができる福祉社会の確立や次世代を担う子どもたちの健全な生活環境の整備は、市民すべての願いです。

本大会は、今後ますます多様化する福祉ニーズに的確に対応するため、社会福祉の関係者が総意を結集し、保健・医療等幅広い分野との連携のもとに、これらの問題に取り組む決意を新たにし、多年にわたり社会福祉事業の発展に功績のあった方や団体等を表彰し感謝の意を表する機会として開催します。

大会宣言

私たちは今、ものの豊かさ、便利さ、快適さなど様々な文明の恩恵を受けながら生活を送っています。

しかし一方では、少子高齢化はより進み、経済格差の拡大、ネット社会の進展など、人々を取り巻く社会環境は大きく変化しています。地域における生活環境も大きく様変わりしており、児童虐待や高齢者に対する詐欺事件、生活困窮や孤立死の増加など、深刻な問題も生じてきています。

こうした中、私たちは新型コロナウイルスの感染拡大という未曾有の事態に直面しています。これまでも東日本大震災や昨今の豪雨災害の都度、「人と人との絆」や、「地域での支えあい」がいかに大切であるかを、何度も認識したところですが、この度の感染拡大の防止に向けた「新しい生活様式」への取り組みは、地域福祉のあり方にも、大きな影響を及ぼしています。

私たちがこれまで培ってきた「支援の輪」を、今後も絶やさないために、新しい形での「つながり」や「支え合いの方策」を探していかねばなりません。

所沢市では、一人ひとりが自分を大切にし、お互いに認め合い、支え合うことのできる地域を目指し、「思いやりの心で支え合う 幸せに暮らせるまち」の実現に向け、さまざまな地域の課題に対して、地域に生きる住民や関係機関、施設、団体、企業などが連携し、協力していくことが強く求められています。

私たちは、地域の人々と福祉関係者がしっかりと力を合わせ、「市民が一緒につくる！ 健やかに 自分らしく暮らせる 支えあう ところやさしいまち“所沢”」を目指して取り組むことを決意し、ここに宣言します。

令和2年10月6日

第44回 所沢市社会福祉大会

◇所沢市社会福祉大会名誉会長・大会会長表彰

1 民生委員・児童委員

民生委員・児童委員に対する表彰 (103 名)

2 福祉団体・福祉施設功労者

社会福祉法人及びこれに類する法人役職員に対する表彰 (51 名)

3 優良福祉団体等

優良福祉団体等に対する表彰 (11 団体)

4 一般福祉功労者等

一般福祉功労者及び団体等に対する表彰 (56 名)

5 社会福祉協力者

寄付者に対する感謝 (5 名・26 団体)

所沢市社会福祉大会協力団体

(敬称略・五十音順)

公益社団法人所沢市シルバー人材センター

埼玉県共同募金会所沢市支会、社会福祉法人皆成会、社会福祉法人藤の実会

障害児者を守る所沢連絡会、青少年育成所沢市民会議

所沢市遺族連合会、所沢市視覚障害者福祉協会

所沢市自治連合会、所沢市私立保育園協会

所沢市私立保育園連絡協議会、所沢市青少年育成推進員協議会

所沢市青少年相談員協議会、所沢市青少年問題協議会

所沢市赤十字奉仕団、所沢市聴覚障害者協会、所沢市長生クラブ連合会

所沢市手をつなぐ親の会、所沢市母子寡婦福祉会

所沢市ボランティア連絡協議会、所沢市民間高齢者福祉連絡協議会

所沢市民生委員・児童委員連合会、所沢市連合婦人会

所沢地区更生保護女性会、所沢地区保護司会所沢三芳支部